

## 老人と若者は

新年度、新学期が始まり新たな環境に身を置いたり、何か挑戦を始めたりする人が多くいることと思います。それは大きなものであれ、小さなものであれ、何らかの変化を伴う結果がついてくるでしょう。そこには喜ばしいことも、苦しいことも、悲しいこともあるでしょう。その変化を見ている人がいて、成長を評価してくれる人が周りにいる時は幸せです。昨日より今日が、今日より明日が良くなることが自分で分かれば、人に評価されなくても幸せです。失敗することもあるでしょう。連綿と続く人間の時の流れの中でいつも同じようなことを考えて生きてきたように思えます。その流れの中で人間社会が発展しているとすれば「若者は老人を愚かだと思っている。老人は若者を愚かだと知っている」というアガサ・クリスティの言葉は言い得て妙だと思える、今日この頃です。